

## 千葉大学の学生が、福島県の 「富岡町立幼稚園・小学校・中学校合同春季運動会」を支援

千葉大学では東日本大震災以降、福島県富岡町立小中学校に対して継続的に活動支援を行っています。今年も下記日程の富岡町立幼稚園・小学校・中学校合同春季運動会の支援を、千葉大学総合学生支援センター「ふれあいの環」の学生たちが行います。

### ■支援の背景

福島県富岡町立富岡第一・第二小学校、富岡第一・第二中学校は、東日本大震災の被災および原発の避難区域の指定により、福島県三春町の工場跡地の建物を利用して2012年9月1日から三春校を開設しました。開設時の富岡第一・第二小学校の校長2名が千葉大学卒業生ということもあり、三春校の開設以来、千葉大学は継続的に連携支援を行っています。

小学校において年々児童数が減っていく状況においても充実した行事が行えるよう支援すること、異年齢集団の交流を通じて児童も学生も世代を超えて人間関係を築く力を養うこと、現地の児童との交流を通じて学生が被災地の生活や教育について理解を深めることなどを目的に、総合学生支援センター「ふれあいの環」の学生を中心に、毎年、運動会や豆まき集会などの活動支援を行っています。

### ■「合同春季運動会支援」の概要

日時：平成29年 5月 26日（金）  
11:00～12:00 予行演習  
12:10～13:30 昼食及び学生と児童の交流  
13:50～14:40 よさこいの合同練習  
平成29年 5月 27日（土）  
9:00～11:30 運動会

場所：富岡第一小学校・富岡第二小学校 三春校  
（福島県田村郡三春町大字熊耳字南原94）

人数：千葉大学の学生19名・教職員7名

内容：運動会の各競技における用具の設置や黒子役を学生が行い、運動会の運営を補佐します。  
いくつかの競技（大玉転がし・よさこいなど）には児童とともに参加し、盛り上げに貢献します。  
また運動会の前日には、予行演習や児童との交流を行います。

昨年の様子：



▲昨年の運動会（玉入れ）の様子



▲昼食の様子



▲交流の様子



▲よさこいの様子



▲リレーの様子

### ■千葉大学総合学生支援センター「ふれあいの環」について

総合学生支援センター「ふれあいの環」は「学生と学生、学生と教職員が相互にふれあい、総合的人間力を涵養すること」を目的として、2009年に設立されました。学生が学生を支援する「ピアサポート活動」を中心に、様々な活動を展開しています。

本件に関するお問い合わせ・取材のお申込み  
千葉大学総合学生支援センター「ふれあいの環」 会長 小林  
TEL:043-290-2160 メール：aaua1980@gmail.com